



DIGITAL MIXING CONSOLE  
**DM3** SERIES  
DMS/DM3 Standard



# 2024年3月期

## 第2四半期決算説明会



2023年11月2日

ヤマハ株式会社

# 決算発表のポイント

## 決算概要

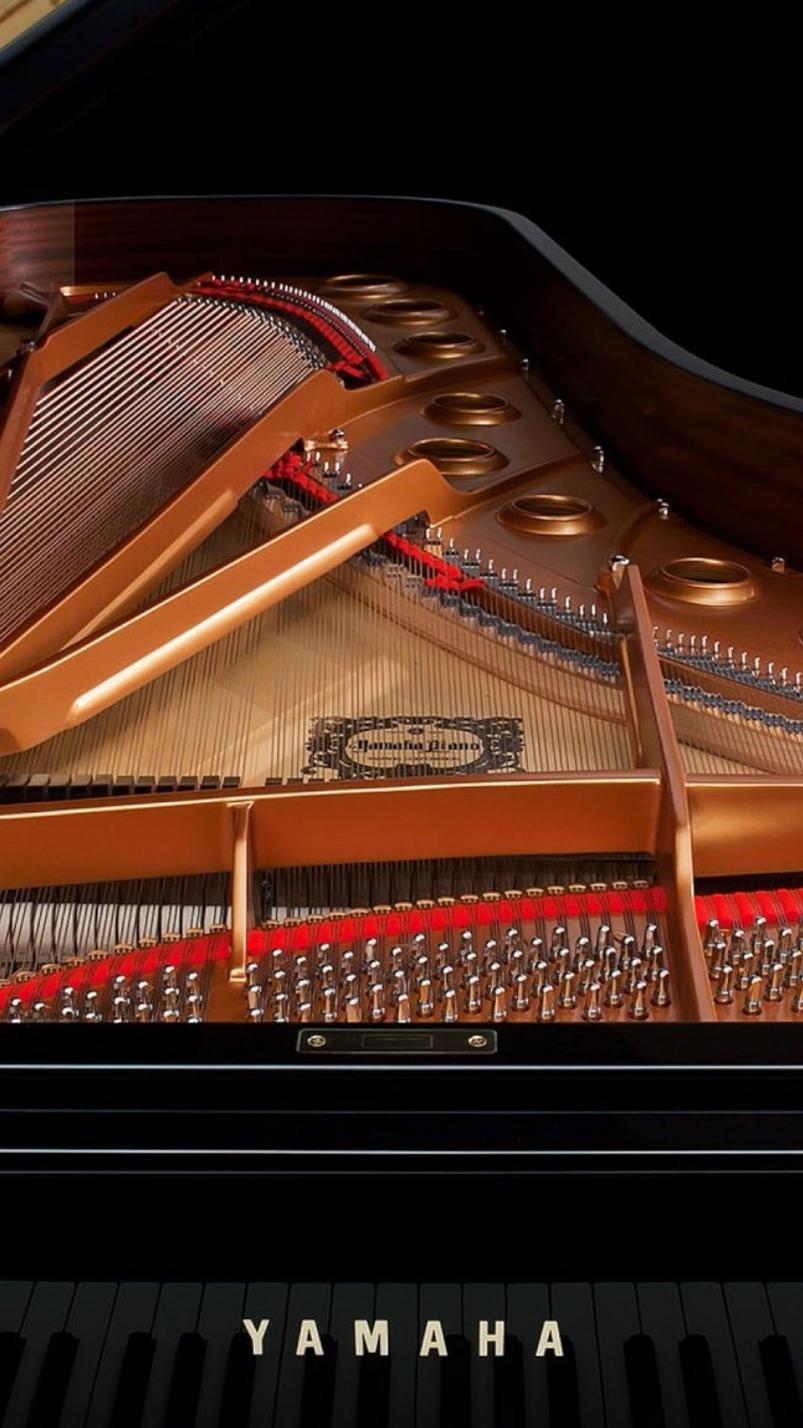
### 【24/3月期 上期実績】

- ・ デジタルピアノの市況の弱さと中国市場の回復の遅れから楽器は減収も、法人向け音響機器の復調と為替影響により増収
- ・ 楽器の売上減少と在庫削減のための生産調整等により減益

## 業績予想

### 【24/3月期 通期予想】

- ・ 中国の市況回復遅れを踏まえ、売上収益を下方修正
- ・ 減収に加え、さらなる減産による工場損益悪化等により、事業利益を下方修正
- ・ 年間配当は74円を予想



Y A M A H A

# 1. 決算概要

# 業績概要

(億円)

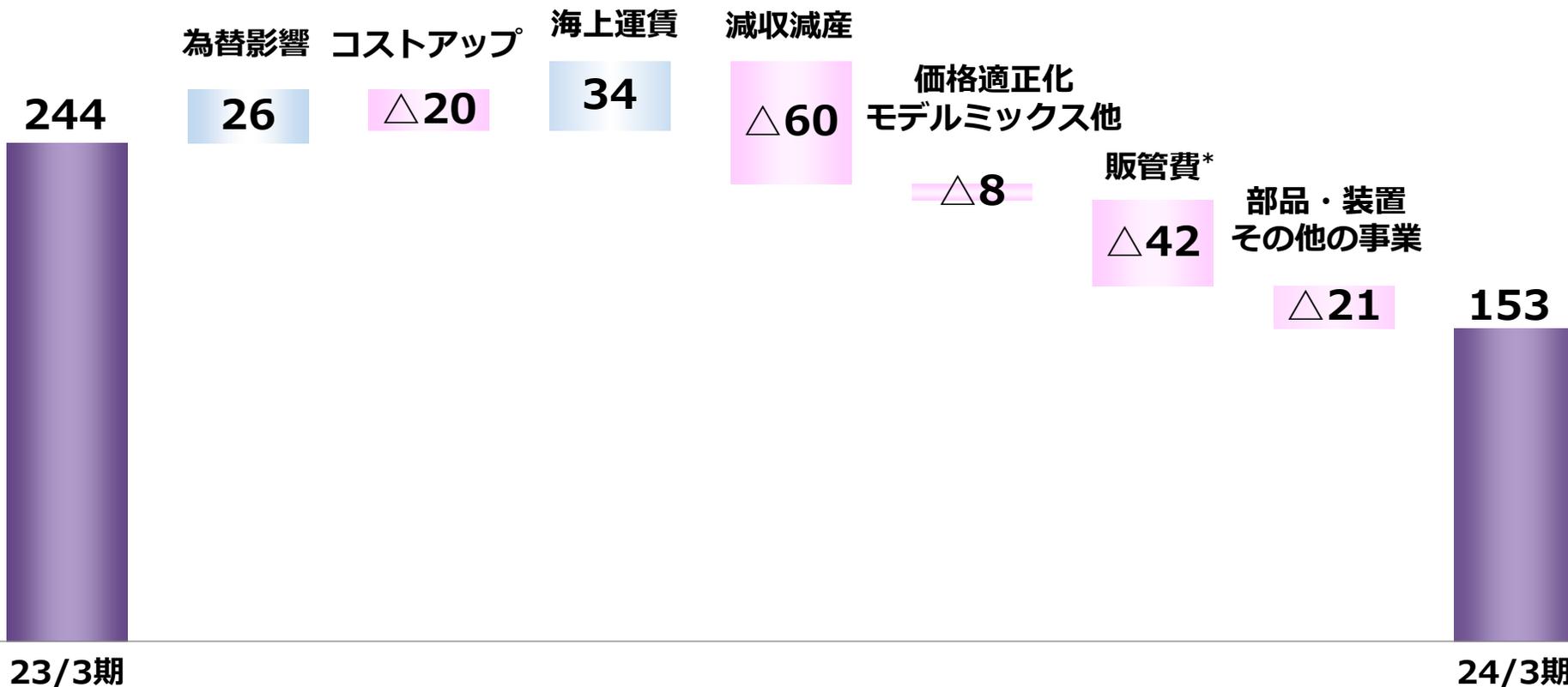
	23/3		24/3		前期比	
売上収益	2,180		<b>2,196</b>		16	<sup>*2</sup> +0.7%
事業利益 (事業利益率)	244 (11.2%)		<b>153</b> (7.0%)		△91	△37.3%
当期利益 <sup>*1</sup>	208		<b>149</b>		△59	△28.2%
為替レート (円)						<sup>*2</sup> △3.2% (為替影響除く)
売上収益 (期中平均)	US\$	134	<b>141</b>			
	EUR	139	<b>153</b>			
利益 (決済レート)	US\$	132	<b>140</b>			
	EUR	134	<b>143</b>			

\*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

# 事業利益増減要因

## 前期との比較

(億円)



\* 新規連結影響除く

# 事業別業績

(億円)

		23/3	24/3	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	1,501	1,482	△19	56
	事業利益	206	130	△76	19
	事業利益率	13.7%	8.8%	△4.9P	
音響機器事業	売上収益	474	527	52	25
	事業利益	5	7	2	3
	事業利益率	1.0%	1.2%	+0.3P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	205	187	△17	7
	事業利益	34	17	△17	4
	事業利益率	16.7%	8.9%	△7.8P	

# 通期業績予想

(億円)

	23/3	24/3 (前回予想)	24/3 (今回予想)	前期比	前回予想比
売上収益	4,514	<b>4,700</b>	<b>4,650</b>	+136	△50
事業利益 (事業利益率)	459 (10.2%)	<b>500</b> (10.6%)	<b>420</b> (9.0%)	△39	△80
当期利益 <sup>*1</sup>	382	<b>385</b>	<b>345</b>	△37	△40

## 為替レート (円)

売上収益 (期中平均)	US\$	135	<b>136</b>	<b>141</b>
	EUR	141	<b>146</b>	<b>152</b>
利益 (決済レート)	US\$	136	<b>135</b>	<b>140</b>
	EUR	136	<b>144</b>	<b>146</b>

## 1円変動による影響額

約10.1億円

約6.7億円

約1.1億円

約4.3億円

\*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

※下期の為替前提は、US\$140円、ユーロ150円

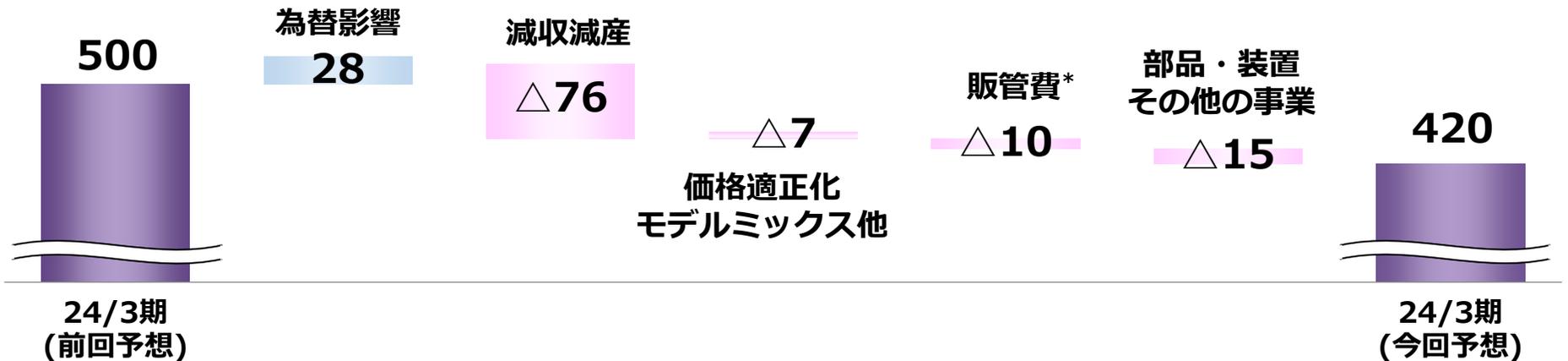
# 事業利益増減要因

## 前期との比較

(億円)



## 前回予想との比較

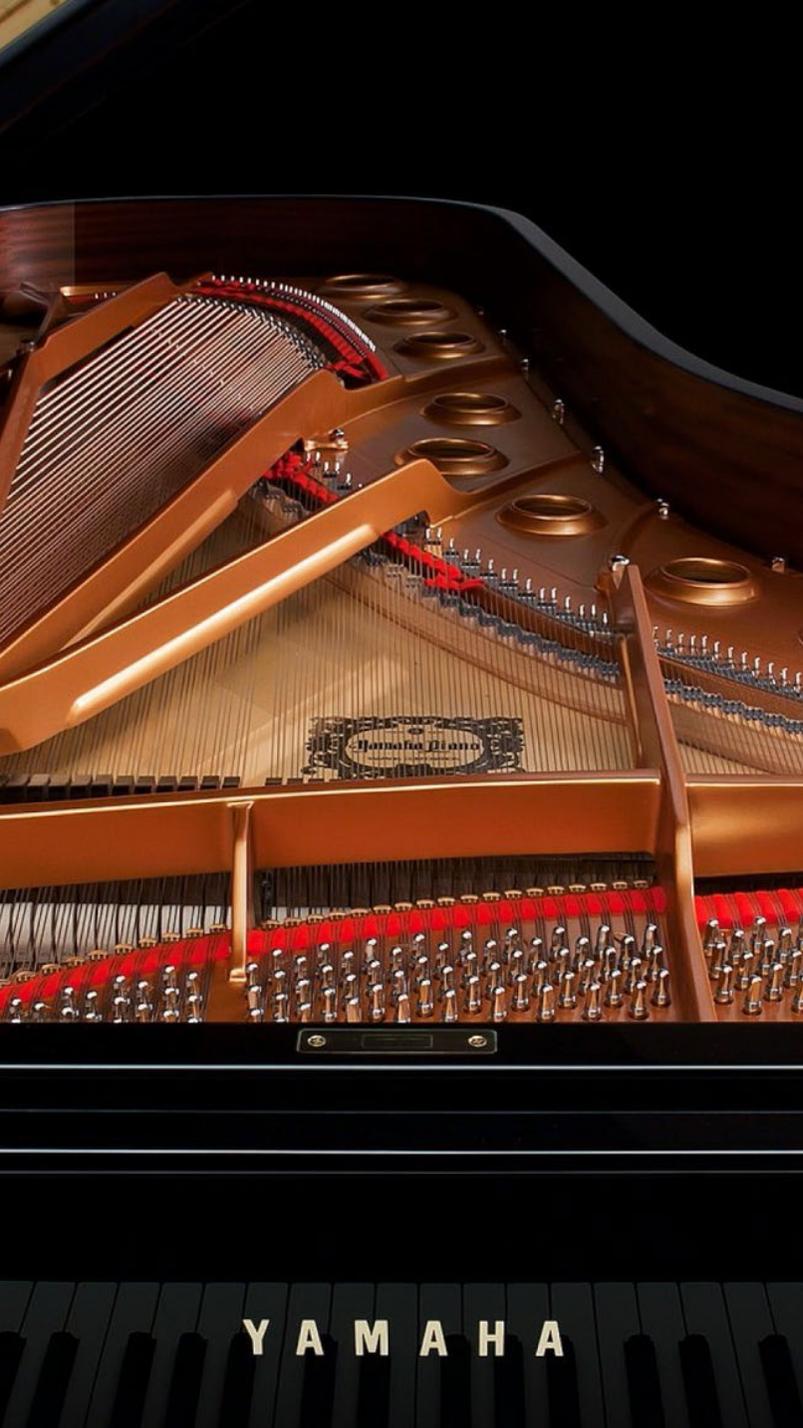


\* 新規連結影響除く

# 事業別業績予想

(億円)

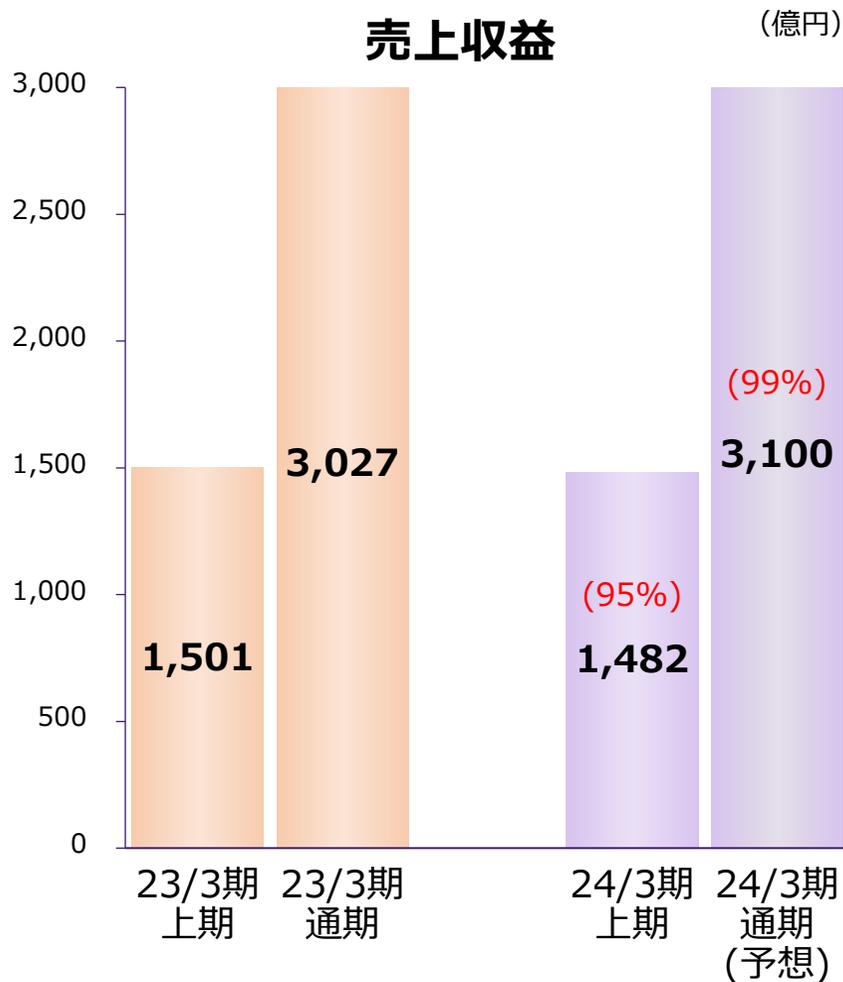
		23/3	24/3予想	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	3,027	3,100	73	94
	事業利益	362	320	△42	37
	事業利益率	12.0%	10.3%	△1.7P	
音響機器事業	売上収益	1,076	1,150	74	41
	事業利益	35	60	25	13
	事業利益率	3.2%	5.2%	+2.0P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	411	400	△11	8
	事業利益	62	40	△22	5
	事業利益率	15.1%	10.0%	△5.1P	



Y A M A H A

## 2. 事業別概要

# 売上収益・事業利益



( )内は為替を除いた実質ベースでの前年同期比増減

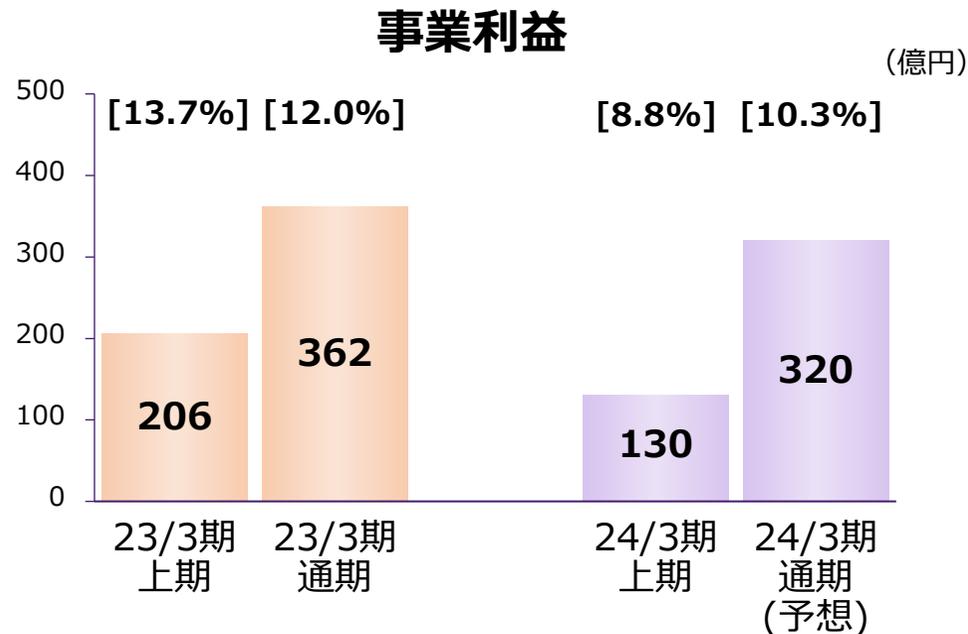
### [上期状況] ピアノ、DP販売減続き減収

・ピアノは中国の回復鈍く減収、電子楽器はDP販売減が続き減収、管弦打は学販需要堅調で増収、ギターも市況厳しいがコルドバ社が加わり増収

### [通期見込] 中国、DPの市況厳しく減収を予想

・ピアノは中国低迷長引き減収、電子楽器は市場在庫調整に時間を要し減収、管弦打は需要堅調で増収、ギターは中国以外で増収を予想

(増減収はすべて実質ベース)



[ ]内は事業利益率

# 主要商品 販売状況

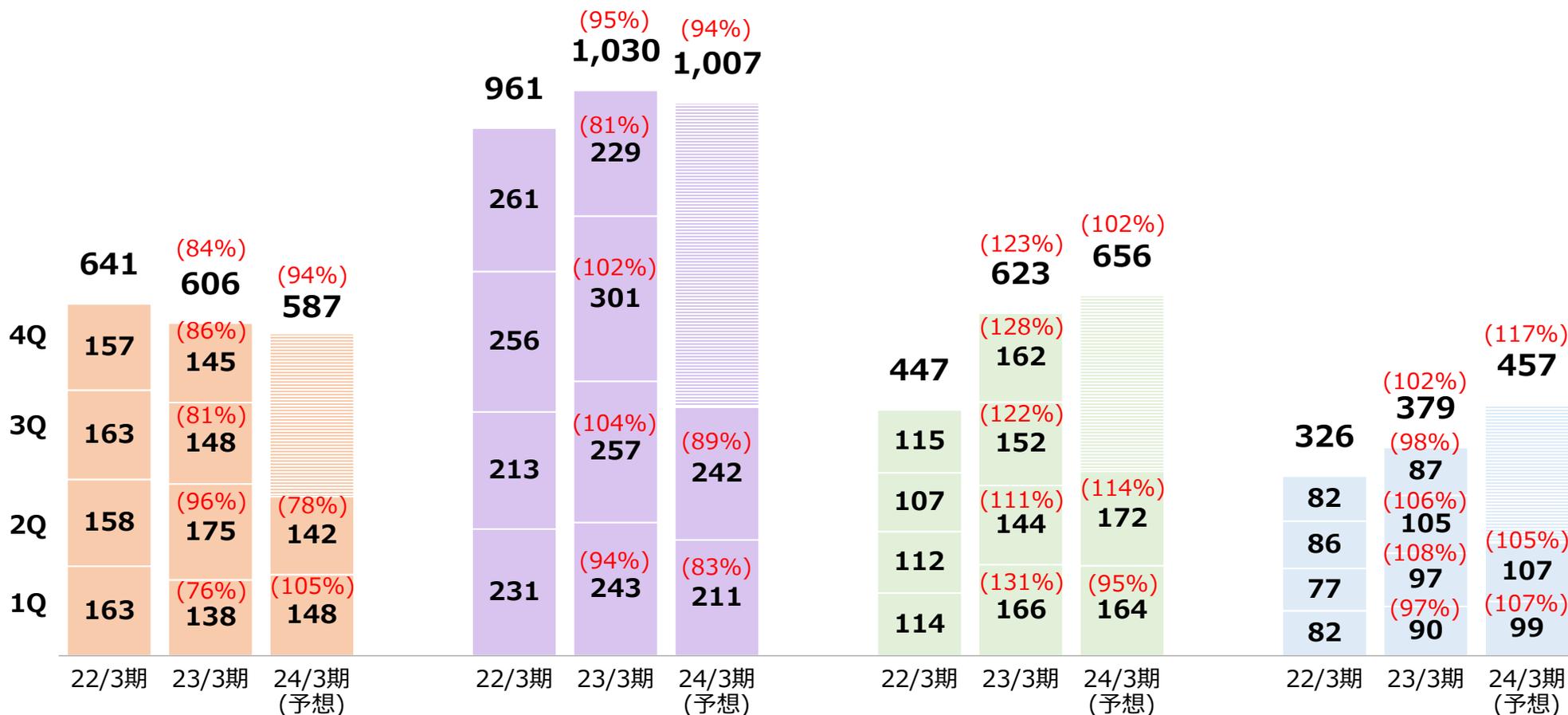
## ピアノ

## 電子楽器

## 管弦打楽器

## ギター

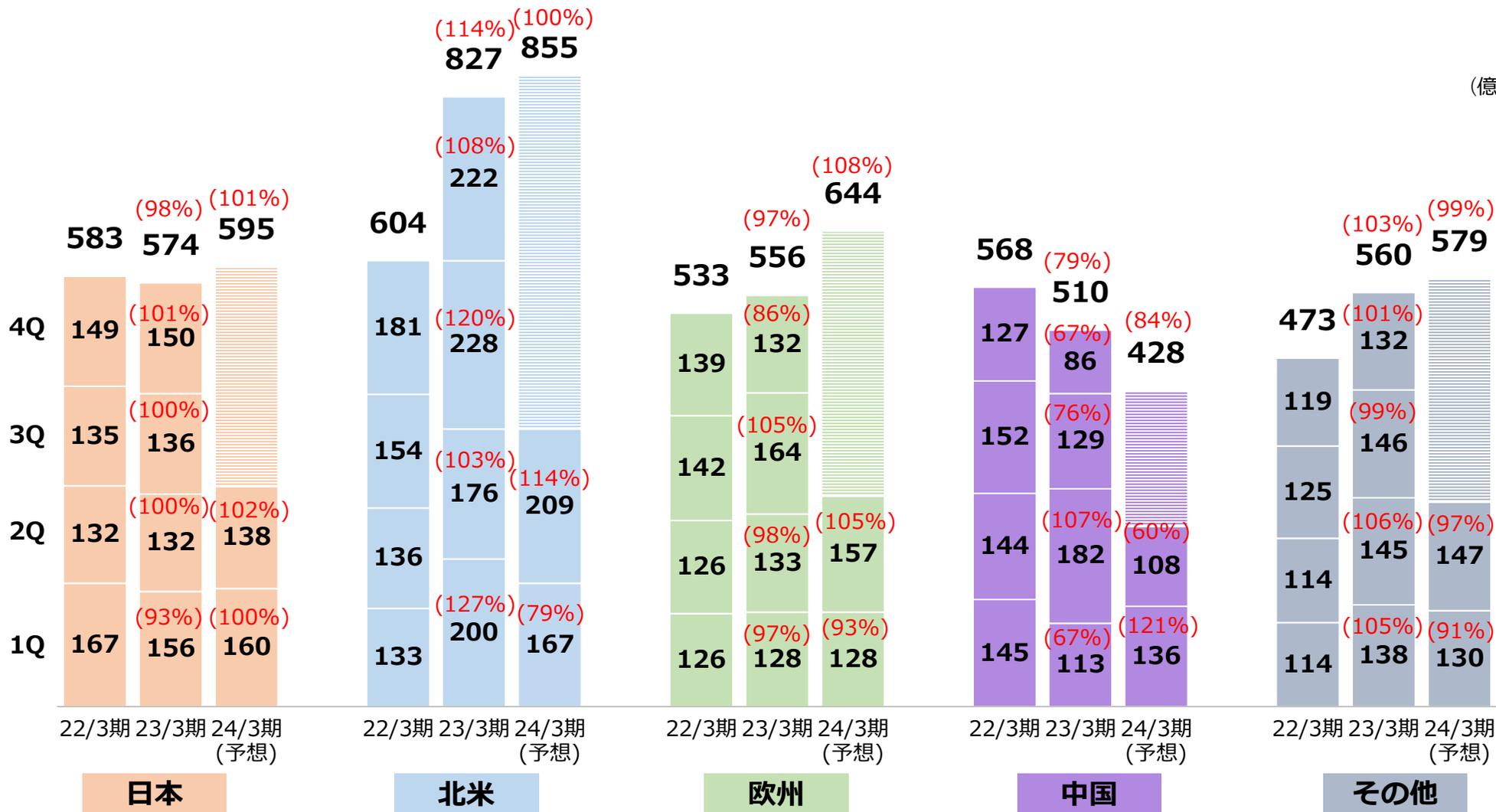
(億円)



( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

# 地域別販売状況

(億円)

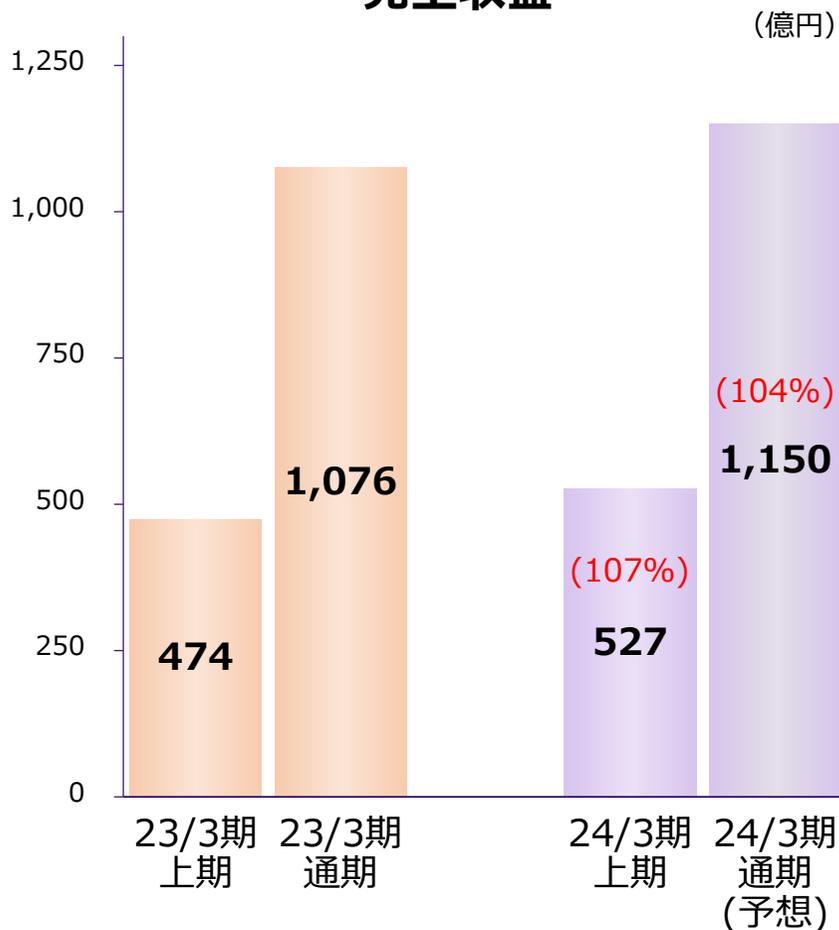


※ソフト、音楽教室等を含む

( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

# 売上収益・事業利益

## 売上収益



( )内は為替を除いた実質ベースでの前年同期比増減

### [上期状況] 法人向けが牽引し増収

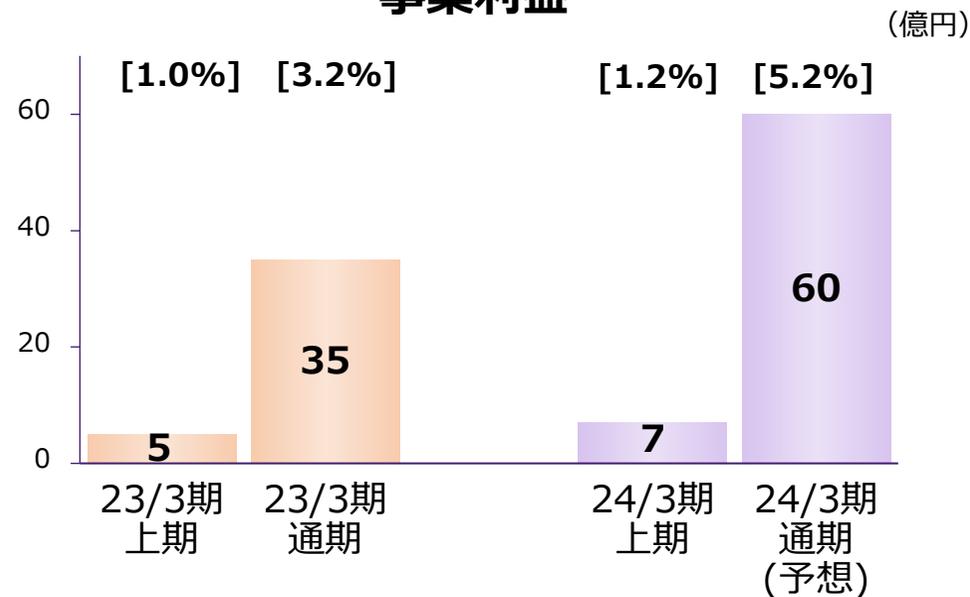
- ・個人向けは減収
- ・法人向けはライブ・エンタメ市場活況続き新商品効果により好調

### [通期見込] 法人向け好調で増収を予想

- ・個人向けは需要減継続により減収を予想
- ・法人向けは需要堅調継続と新商品効果により大幅増収を予想

(増減収はすべて実質ベース)

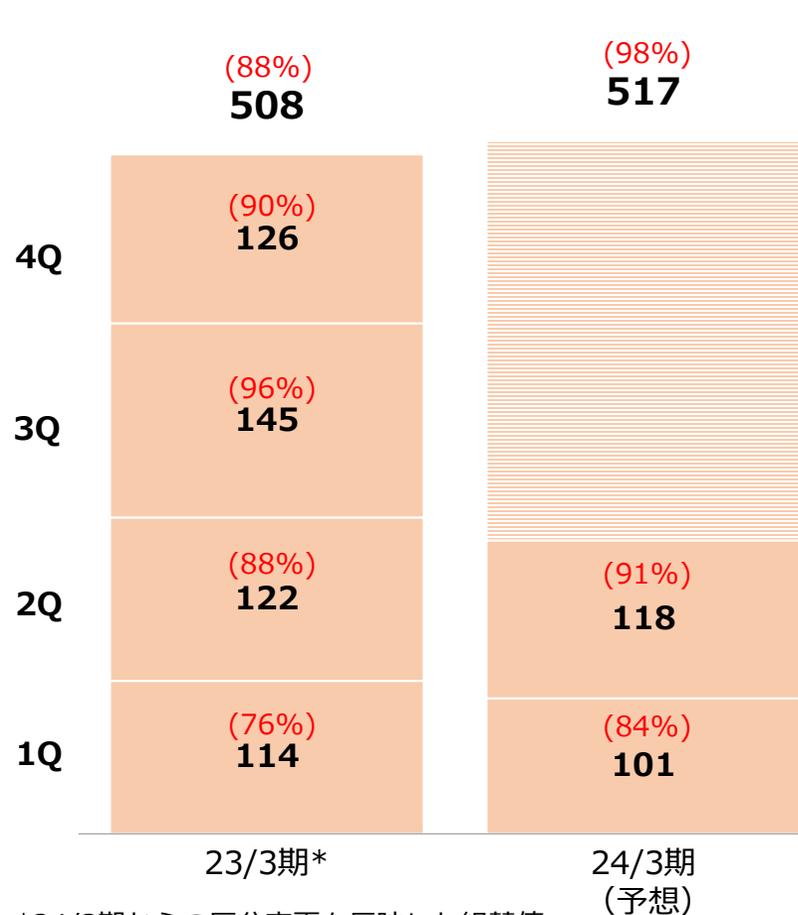
## 事業利益



[ ]内は事業利益率

# 主要商品 販売状況

## 個人向け



## 法人向け

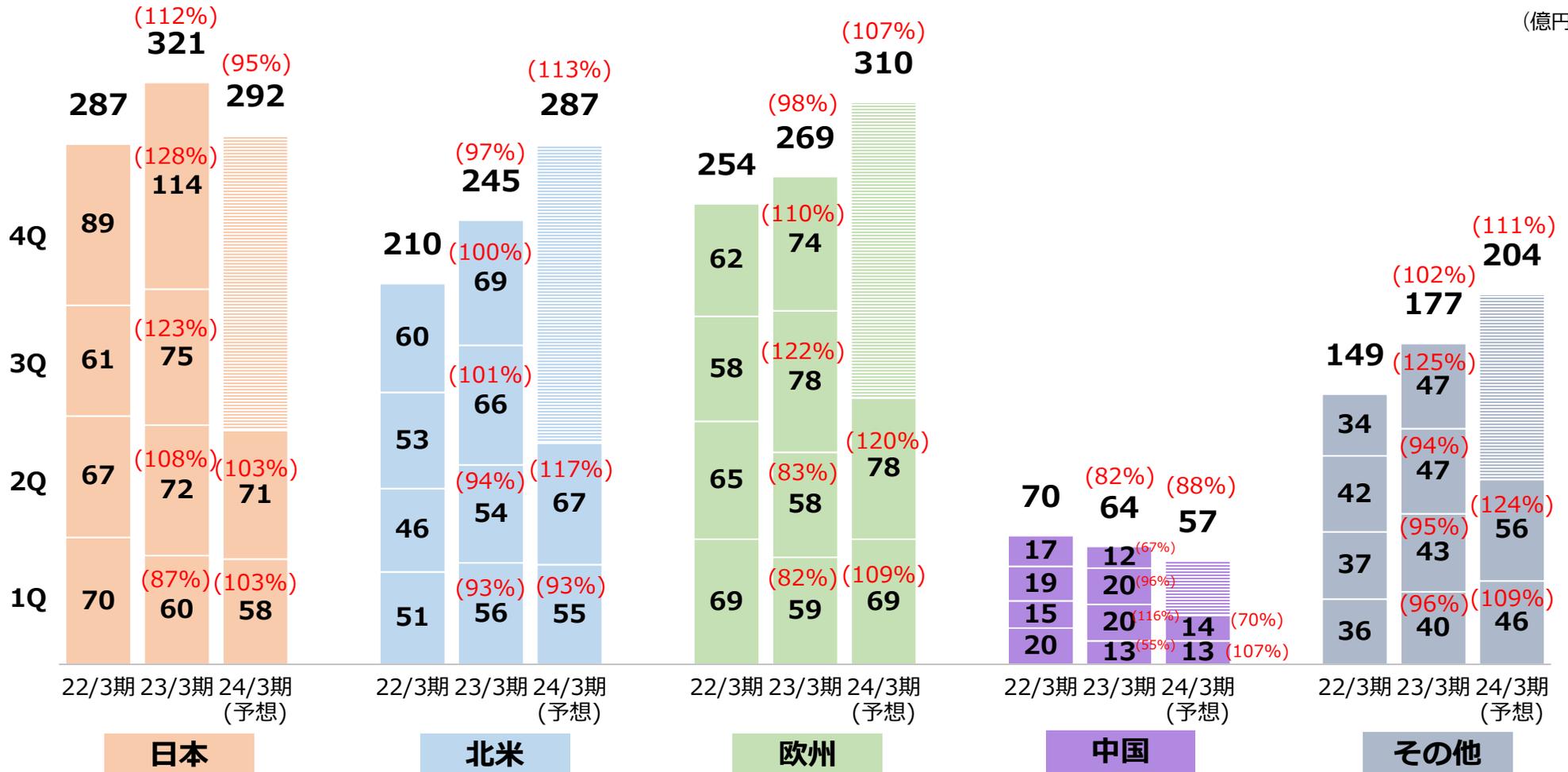


\*24/3期からの区分変更を反映した組替値

( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

# 地域別販売状況

(億円)

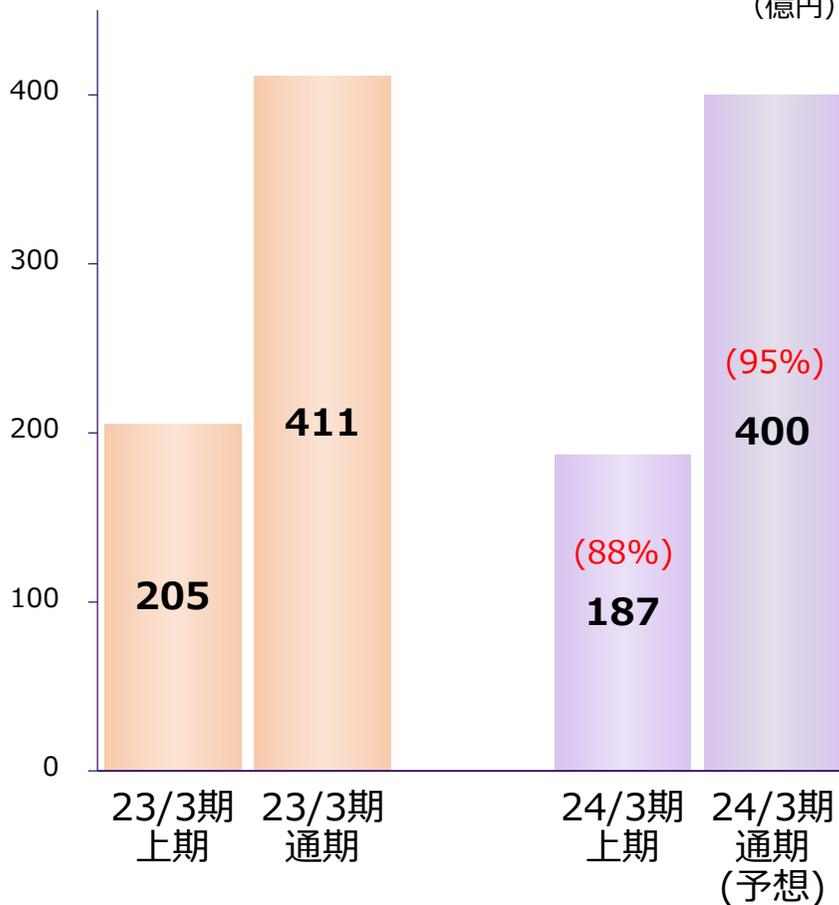


( )内は為替を除いた実質ベースでの前年同期比増減

# 売上収益・事業利益

## 売上収益

(億円)



( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

### [上期状況]

・車載オーディオが牽引し部品・装置は増収

### [通期見込]

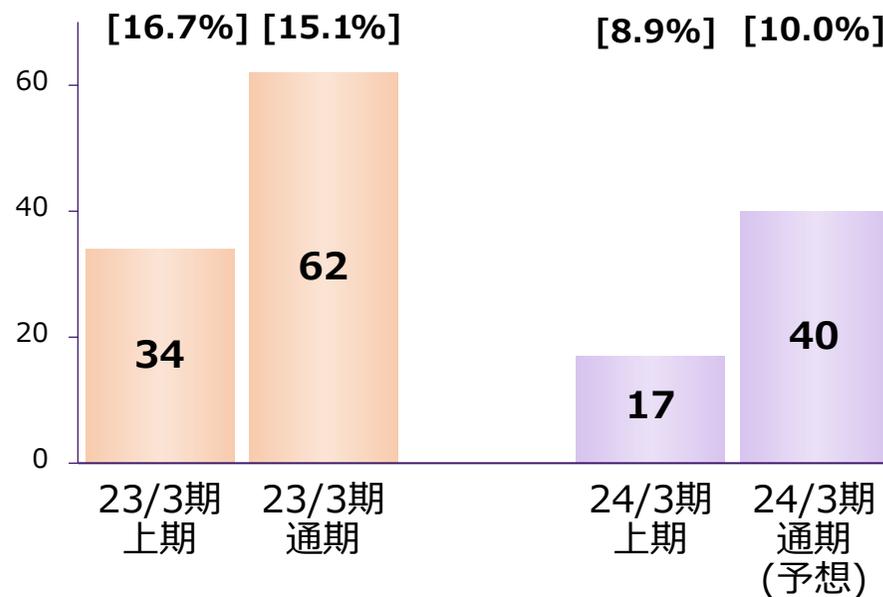
・車載オーディオ拡大で部品・装置は増収を予想

・ゴルフの前年特需に対し減収を予想

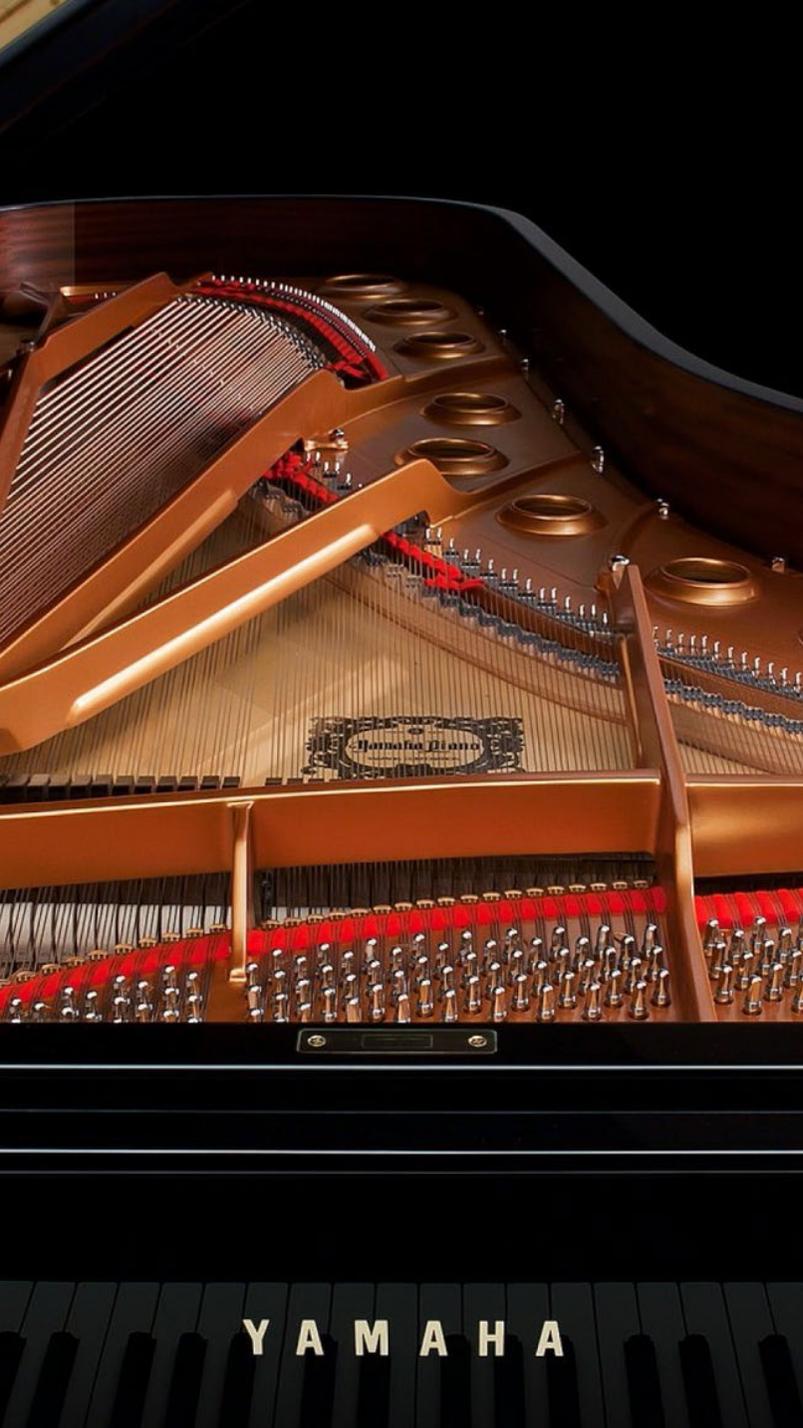
(増減収はすべて実質ベース)

## 事業利益

(億円)



[ ]内は事業利益率



### 3. その他財務数値

Y A M A H A

# 貸借対照表

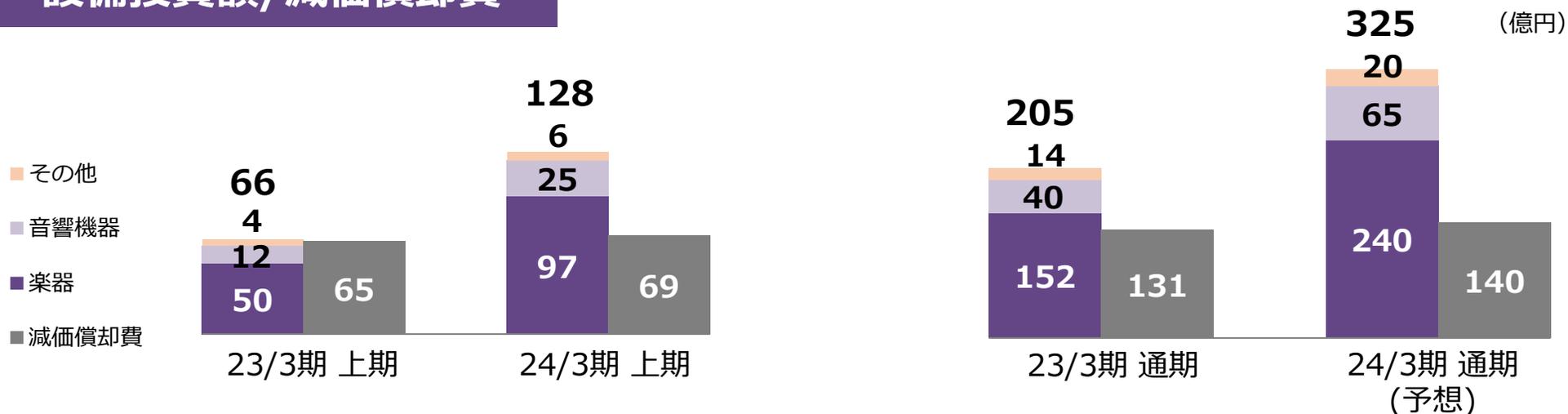
(億円)

	23/3末	24/3 上期末	増減	24/3末 (予想)
現金及び現金同等物	1,039	978	△61	1,250
営業債権他	754	776	22	750
その他金融資産	11	28	17	15
棚卸資産	1,537	1,768	231	1,420
他流動資産	126	88	△38	90
非流動資産	2,475	2,790	315	2,865
<b>資産計</b>	<b>5,942</b>	<b>6,428</b>	<b>485</b>	<b>6,390</b>
流動負債	951	1,060	109	1,005
非流動負債	412	467	56	455
資本計	4,579	4,900	321	4,930
<b>負債及び資本計</b>	<b>5,942</b>	<b>6,428</b>	<b>485</b>	<b>6,390</b>

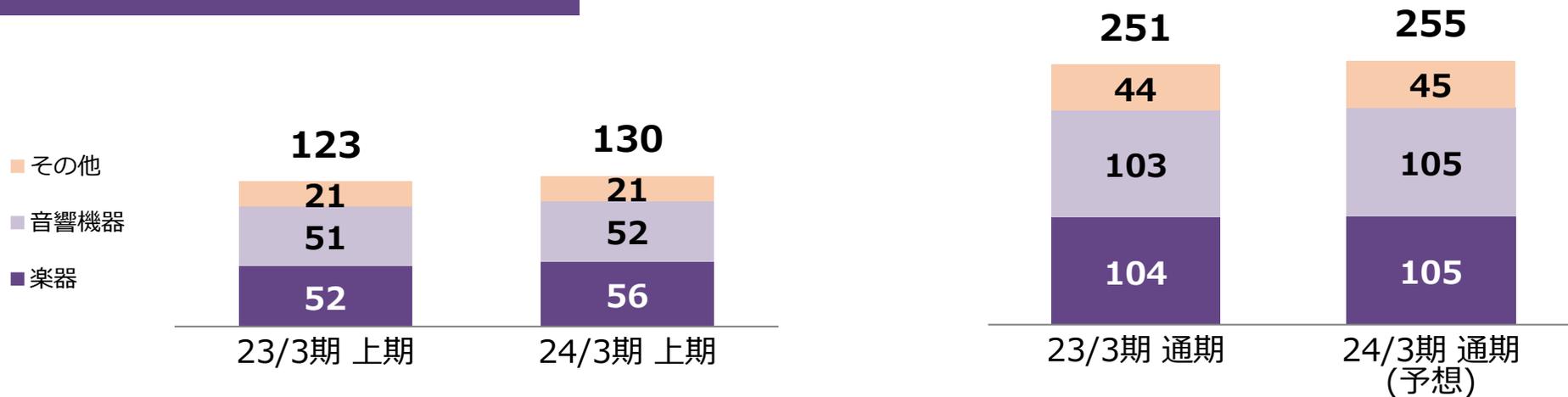
Cordoba Music Group, LLC取得による暫定的な会計処理の確定に伴い、2023年3月期の数値を遡及修正しています。

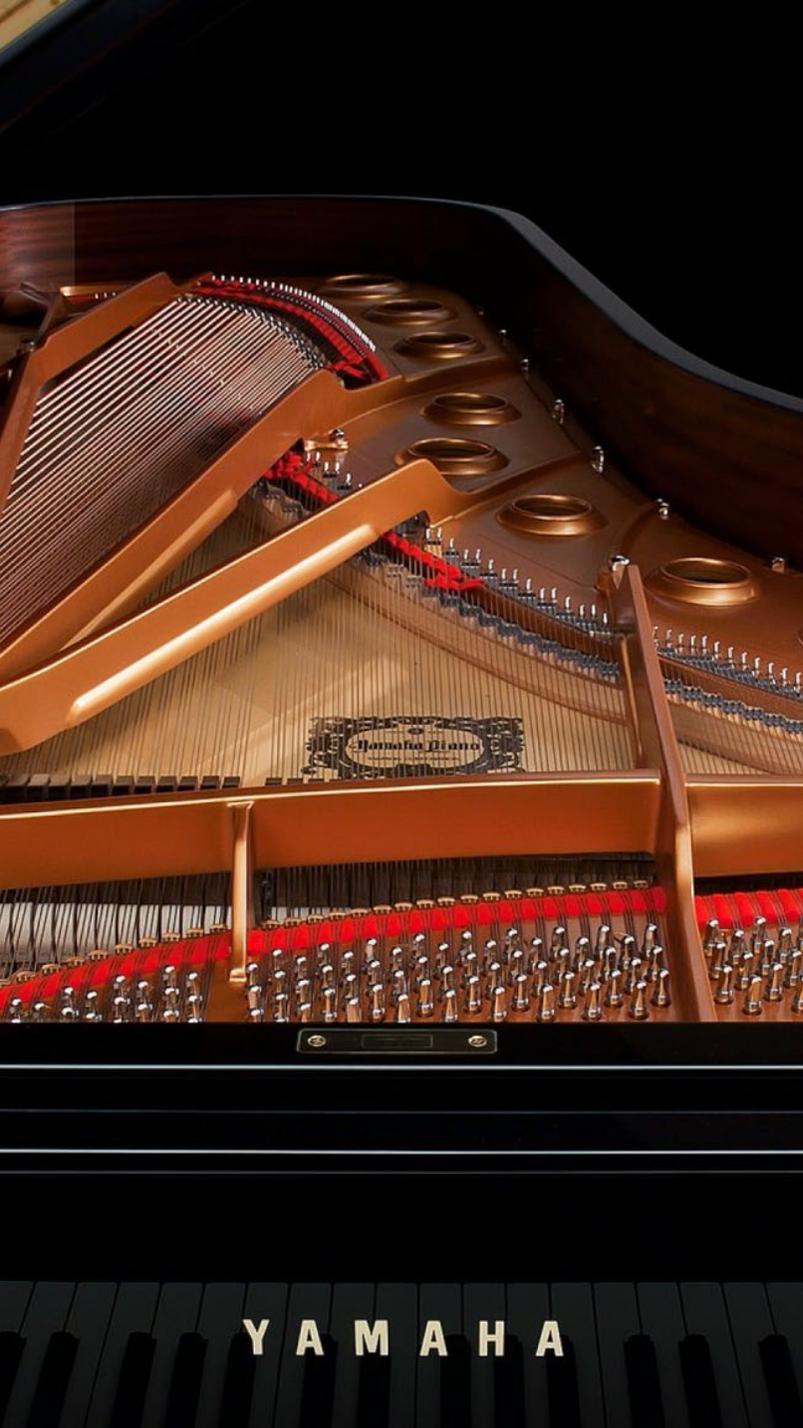
# 設備投資額・減価償却費/研究開発費

## 設備投資額/減価償却費



## 研究開発費





## 4. トピックス

Y A M A H A

# 中期経営計画 重点テーマ (1)

## 事業基盤をより強くする

### ① 顧客ともっと繋がる

#### 欧州旗艦店Yamaha Music Londonを 10月にリニューアルオープン



欧州No.1の品揃えから、お客様と繋がり続ける工房まで完備



Yamaha Music IDを活用したチェックインシステム導入

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2023/23101201/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2023/23101201/)

#### 音楽や楽器を誰でも気軽に楽しめる 体験型のブランドショップ\*

2024年春 横浜シンフォステージにオープン



[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2023/23082901/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2023/23082901/)

#### 事業ドメインの拡大

ヤマハ製スピーカー  
ユニットがトヨタ自動車  
「新型センチュリー」に搭載



新型センチュリー \*トヨタ自動車提供

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2023/23091201/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2023/23091201/)

### ② 新たな価値を創出する

#### 個性際立つ商品の提案

新世代ドラム フィンガードラムパッド



人間工学に基づくレイアウトで、いつでもどこでも、  
指を使ってドラム演奏が可能に

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2023/23090601/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2023/23090601/)

### ③ 柔軟さと強靭さを備え持つ

#### イノベーションを生み出す 知的財産基盤の強化

中国楽器メーカーに対する著作権  
侵害訴訟勝訴

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2023/23101001/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2023/23101001/)

# 中期経営計画 重点テーマ (2)

## サステナビリティを価値の源泉に

【環境】

### ① 地球と社会の未来を支える バリューチェーンを築く

#### 省エネ施策推進

本社および国内・海外生産拠点計5か所で  
電力監視システム導入が進む

#### 製品の長寿命化

お手持ちの商品を最新機能にアップグレード



Disklavier™ ENSPIRE  
アップグレード ユニット

サイレントピアノ後付けユニット

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2023/23083001/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2023/23083001/)  
[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2023/23041901/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2023/23041901/)

#### 持続可能な楽器作り

未利用材・間伐材の活用とプラスチック使用量  
削減の挑戦



サステナブルキーボード

アップサイクリングギター

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2023/23082202/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2023/23082202/)  
[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2023/23090602/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2023/23090602/)

【文化】

### ③ 音楽文化の普及・発展により市場を拡大する

#### 新興国の器楽教育普及の 取り組み拡大



ベトナム国定カリキュラム改訂により、  
9月から公立小学校4年生にピアノ、  
リコーダー授業導入開始



現地教員を対象に指導法の研修を実施

マレーシアの公立小学校11校にキーボードを  
活用した音楽教育の試験導入



[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2023/23090802/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2023/23090802/)

#### 「音」を通じた体験で 子供たちの感性を育む

メトロポリタン美術館の子ども向けインタラクティブ・  
ラーニング・スペースの一区画をヤマハがデザイン



Courtesy of The Metropolitan Museum of Art

<https://youtu.be/UM-35FJbFJK>



[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2023/23090801/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2023/23090801/)  
[https://www.yamaha.com/ja/about/design/events\\_topics/material\\_orchestra/](https://www.yamaha.com/ja/about/design/events_topics/material_orchestra/)

# 中期経営計画 重点テーマ (3)

## ともに働く仲間の活力最大化

### ③風通しがよく、皆が挑戦する 組織風土を醸成する

#### 世界中のヤマハの絆を深め一体感を醸成

ヤマハブランドに思いをはせる日 Yamaha Day  
 グローバル社内イベントをリアル・オンライン開催  
 (毎年10月12日)

社長表彰Yamaha Award  
 2023年度受賞者を発表



<https://www.youtube.com/watch?v=DwrhZTBfppY>

[https://www.yamaha.com/ja/csr/activity\\_report/social/labor\\_relations/](https://www.yamaha.com/ja/csr/activity_report/social/labor_relations/)

社員の楽器演奏動画をつなぎ  
 1つのミュージックビデオに



Yamaha Day  
 Birth of Yamaha, October 12 & July 1

## エンゲージメントツール発行

### 統合報告書2023



<https://www.yamaha.com/ja/ir/publications/>

### 会社案内2023



<https://www.yamaha.com/ja/about/>

### サステナビリティ レポート2023

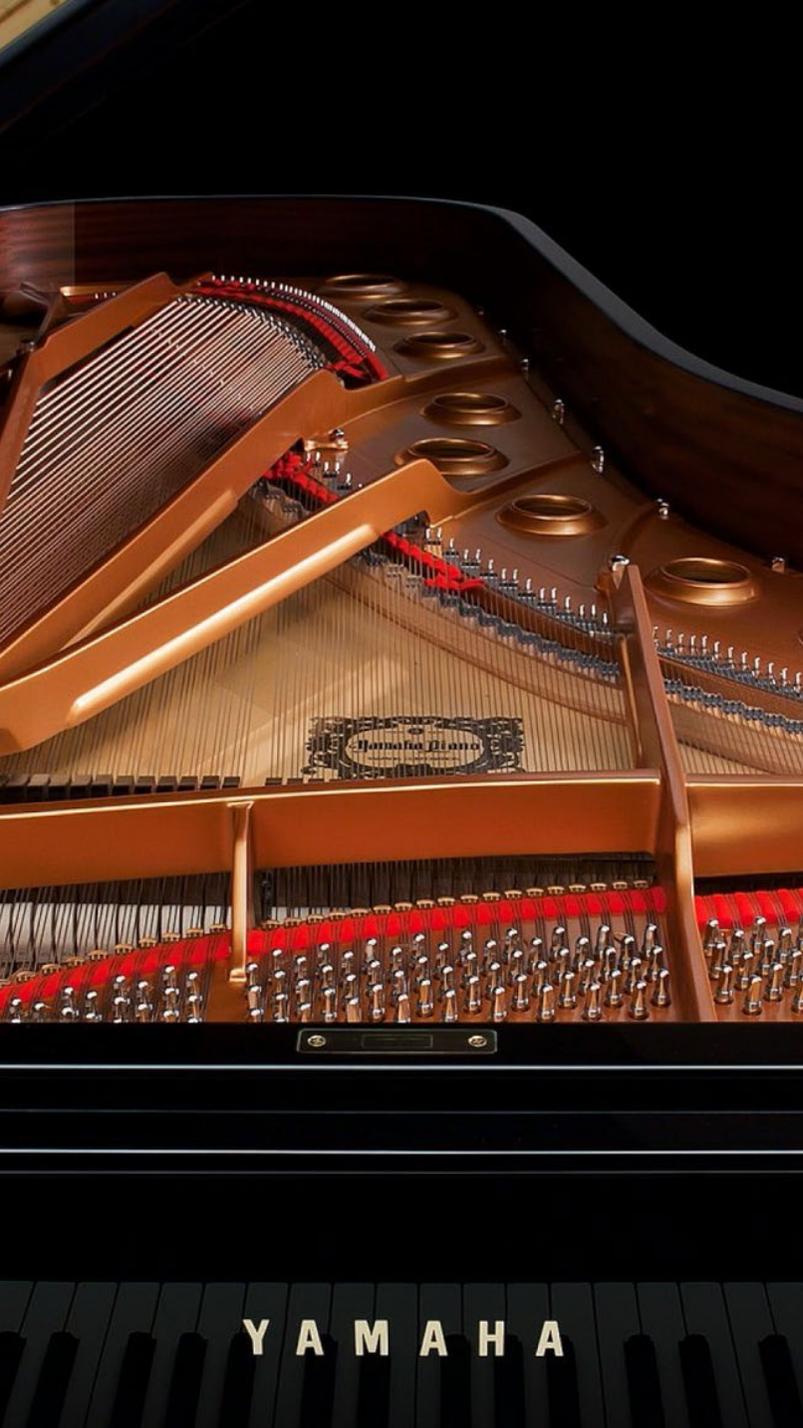


<https://www.yamaha.com/ja/csr/download/>

### 企業紹介ビデオ



<https://youtu.be/XxrMX6Wctmk>



# 付属資料

Y A M A H A

# 2Q 業績概要

(億円)

		23/3	24/3	前期比	
売上収益		1,121	<b>1,134</b>	13	+1.2% <sup>*2</sup>
事業利益 (事業利益率)		134 (12.0%)	<b>88</b> (7.8%)	△47	△34.6%
当期利益 <sup>*1</sup>		122	<b>85</b>	△38	△30.7%
為替レート (円)					<sup>*2</sup> △3.2 % (為替影響除く)
売上収益 (期中平均)	US\$	138	<b>145</b>		
	EUR	139	<b>157</b>		
利益 (決済レート)	US\$	137	<b>144</b>		
	EUR	137	<b>145</b>		

\*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

# 2Q 事業別実績

(億円)

		23/3	24/3	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	767	760	△7	32
	事業利益	110	83	△27	11
	事業利益率	14.3%	10.9%	△3.4P	
音響機器事業	売上収益	247	285	39	15
	事業利益	8	6	△3	2
	事業利益率	3.4%	1.9%	△1.5P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	107	89	△18	3
	事業利益	16	△0	△17	2
	事業利益率	15.1%	△0.4%	△15.5P	

# 上期 その他収支等

(億円)

		23/3	24/3
<b>事業利益</b>		<b>244</b>	<b>153</b>
その他収益・ 費用収支	固定資産処分損益	△0	△0
	その他	3	1
	計	3	1
<b>営業利益</b>		<b>247</b>	<b>154</b>
金融収支計	受取配当金	13	16
	その他	41	47
	計	54	63
<b>税前利益</b>		<b>301</b>	<b>217</b>
法人税等		△93	△67
非支配株主利益		0	0
<b>当期利益*</b>		<b>208</b>	<b>149</b>

\* 親会社の所有者に帰属する当期利益

# 通期 その他収支等

(億円)

		23/3	24/3 (予想)
<b>事業利益</b>		<b>459</b>	<b>420</b>
その他収益・ 費用収支	固定資産処分損益	△0	△0
	その他	6	0
	計	6	△0
<b>営業利益</b>		<b>465</b>	<b>420</b>
金融収支計	受取配当金	26	30
	その他	15	25
	計	41	55
<b>税前利益</b>		<b>506</b>	<b>475</b>
法人税等		△124	△129
非支配株主利益		△0	1
<b>当期利益*</b>		<b>382</b>	<b>345</b>

\* 親会社の所有者に帰属する当期利益

この資料の中で、将来の見通しに関する数値につきましては、ヤマハ及びヤマハグループ各社の現時点での入手可能な情報に基づいており、この中にはリスクや不確定な要因も含まれております。

従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向、米ドル、ユーロを中心とする為替動向等により、これらの業績見通しと大きく異なる可能性があります。